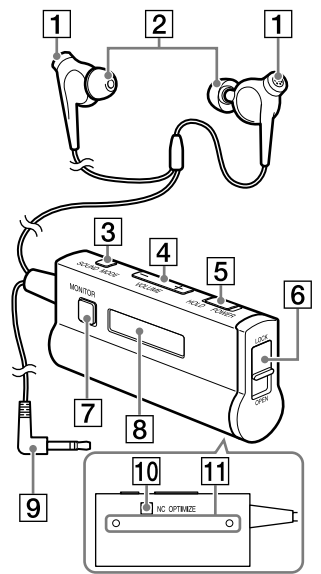




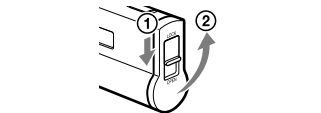
## 各部のなまえと働き



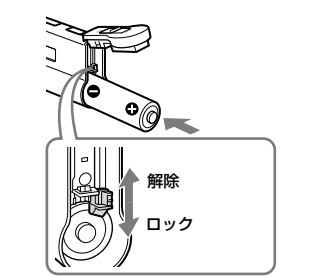
- 1 マイク部
- 2 イヤーピース
- 3 SOUND MODE ボタン  
サウンドモードを NORMAL、BASS、MOVIE に切り換えることができます。
- 4 VOLUME(+/-) ボタン  
本機の音量を調節します。  
+ 側に凸点 (突起) がついていま  
す。操作の目印としてお使いくだ  
さい。
- 5 HOLD/POWER スイッチ  
ヘッドホン/パワー
- 6 電池ぶた
- 7 MONITOR ボタン  
周囲の音を聞くことができます。
- 8 液晶画面  
本機の状態を表示します。
- 9 金メッキ L 型ステレオミニブ  
ラグ
- 10 NC OPTIMIZE ボタン  
エクス ー オプティマイズ  
ノイズキャンセリングの効果を、  
調整することができます。
- 11 クリップホルル  
付属のクリップを取り付けます。

## 電池を入れる

- 1 電池ぶたのロックをはずし、電  
池ぶたを開ける。

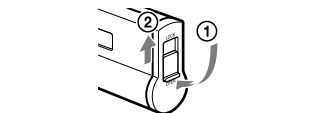


- 2 単 3 形乾電池を ⊖ 側から入れ  
る。  
内部のストッパーが電池を押さえる  
まで入れてください。



ご注意  
乾電池の＋と－を逆に入れると、発熱や  
故障の原因になる恐れがあります。乾電  
池は正しい向きに入れてください。

- 3 電池ぶたを閉じて、電池ぶたの  
ロックをかける。



### 乾電池の持続時間

乾電池の種類	持続時間 *1
ソニー単 3 形アルカリ 乾電池 LR6/AM3	約 20 時間 *2

\*1 1 kHz、0.1 mW+0.1 mW 出力時

\*2 周囲の温度や使用状態により、上記の持  
続時間と異なる場合があります。

### 電池交換の目安

乾電池が消耗してくると電池残量表示  
が変わり、残量がなくなると電源が切  
れます。  
電池残量表示を目安に乾電池の交換を  
してください。

電池残量表示を目安に乾電池の交換を  
してください。

ご注意  
長い間乾電池を使用しない場合は取り出し  
ておいてください。

### 電池を交換するときは

電池ぶたを開け、内部のストッパーを  
スライドさせてから、電池を取りはず  
してください。

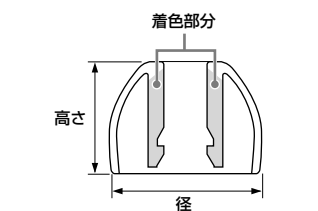
## イヤークピースの正しい 装着方法

イヤークピースが耳にフィットしていな  
いと、適切なノイズキャンセリング効  
果が得られない場合があります。快適  
なノイズキャンセリング効果と、より  
良い音質を楽しんでいただくために  
は、イヤークピースのサイズを交換し  
たり、おさまりの良い位置に調整する  
など、ぴったり耳に装着させるように  
してください。  
お買い上げ時には、M サイズが装着  
されています。サイズが耳に合わない  
と感じたときは、付属のイヤークピ  
ースの中から、最適なものを選んで  
交換してください。イヤークピースの  
サイズは、イヤークピース内側の色で  
確認してください。  
イヤークピースがはずれて耳に残らな  
いよう、イヤークピースを交換する際  
には、ヘッドホンにしっかり取り付け  
てください。

### イヤークピースのサイズ (内側の色)

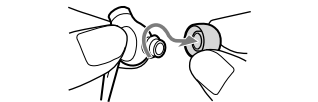
小さい	← 径 →	大きい
高い	ML (青)	LL (紫)
高さ	S (橙)	M (緑)
低い	SS (赤)	MS (黄)
		L (水色)

### 断面図



### イヤークピースをはずすときは

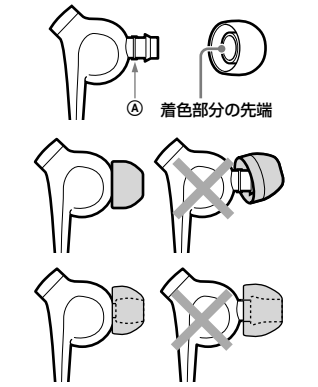
ヘッドホンを片手で押さえ、もう一  
方の手でイヤークピースを軸ごとねじ  
りながらはずします。



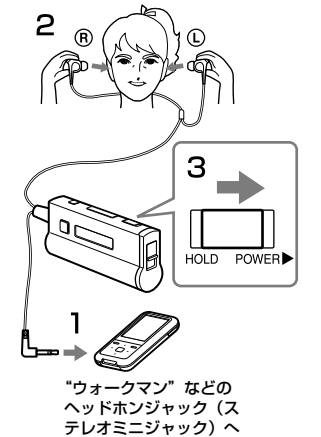
ご注意  
イヤークピースが滑りやすくはすしに  
くときは、乾いた柔らかい布でくるむと  
はすしやすくなります。

### イヤークピースをつけるときは

イヤークピースの着色部分の先端が、  
ヘッドホンの突起部分にある A の位  
置にくるまで押し込んでください。



## 音楽を聞く



- 1 聞きたい AV 機器を接続する。
- 2 ヘッドホンをつける。  
R の印のついた方を右耳に、L (左  
右識別用の突起があります。) の印  
のついた方を左耳に付けてくださ  
い。  
イヤークピースは耳の穴を密閉する  
ように、差し込んでください。  
ご注意  
イヤークピースが耳の穴にフィットし  
ていないと、ノイズキャンセリング  
効果が得られませんので、イヤーク  
ピースはおさまりの良い位置に調  
整をして、ぴったりと耳に装着させ  
るようしてください。
- 3 HOLD/POWER スイッチを  
POWER 側へスライドさせる。  
液晶画面に DIGITAL NC と表示  
され、ヘッドホンから「ピッ」と  
いう音が聞こえます。
- 4 接続した AV 機器を再生する。
- 5 音量を調節する  
VOLUME (+/-) ボタンを押すと  
ゲージが表示されます。  
お好みの音量に調節してください。  
ご注意  
接続した機器の音量調節はできませ  
ん。  
VOLUME を最小にしても再生音は  
完全には消えません。

## フルオート AI ノイズキャン セリングについて

フルオート AI ノイズキャンセリング  
はノイズキャンセリングモードを自動  
的に選択する便利な機能です。本機  
の電源が入ると周囲の環境音を常  
に解析し、環境音の変化に追従しな  
がらその場に最も効果的なノイズ  
キャンセリングモードへ自動的に移  
行します。

## ノイズキャンセリングモード の種類

### 画面表示



現在設定されているノイズキャンセ  
リングモードが表示されます。

- NC モード A (NC A) :  
中低域の音を多く含む騒音に適し  
ています。  
主に航空機内の騒音に効果的です。
- NC モード B (NC B) :  
超低域の音を多く含む騒音に適し  
ています。  
主にバス・電車の騒音に効果的で  
す。
- NC モード C (NC C) :  
比較的静かで広い帯域の騒音に適  
しています。  
主にオフィス・OA 機器などの騒  
音に効果的です。

ご注意  
騒音の性質は、時を追って変化して  
いきます。  
本機は、その場の騒音に最適なノ  
イズキャンセリングモードを自動  
的に選択します。

### サウンドモードを選ぶ

### 画面表示



現在設定されているサウンドモード  
が表示されます。

- 1 SOUND MODE ボタンを押す。  
サウンドモードが NORMAL →  
BASS → MOVIE の順で切り換わ  
ります。  
NORMAL : (画面表示なし)  
高音質なヘッドホン再生をお楽  
しみいただけます。

BASS :  
重低音の効いた迫力のあるサウ  
ンドをお楽しみいただけます。

MOVIE :  
騒音下で、ダイナミックレンジの  
大きな AV ソースを視聴するのに  
最適です。  
ご注意  
MOVIE では、本機のボリュームが  
16 付近のときに最も効果を得られ  
るよう調整されています。

## ノイズキャンセリング量を調 整する ーノイズキャンセリング調整 機能ー

本機は、ノイズキャンセリングの効  
果が最も得られるようにあらかじめ  
設定されていますが、耳の形状や使  
用環境によって、効果を得にくい  
場合があります。  
ノイズキャンセリングの効果が得  
にくいと感じるときは、ノイズキャン  
セリング調整機能を使って調整して  
ください。

- 1 NC OPTIMIZE ボタンを押す。  
液晶画面にゲージが表示され、再  
生中の音声は消音されます。
- 2 VOLUME(+/-) ボタンを押し  
て、調整する。  
21 段階の値で調節できます。  
ご自分で最もノイズキャンセリ  
ング効果が得られると感じられる  
位置に調整してください。
- 3 調整が終わったら  
NC OPTIMIZE ボタンを押す。  
ご注意  
ノイズキャンセリング調整機能で  
行った調整値は、3 つのノイズキャン  
セリングモードすべてに反映されま  
す。  
ノイズキャンセリング調整機能で  
設定した値は電源を OFF にしても  
記憶されています。

ご注意  
調整値の大小がノイズキャンセリ  
ング効果の大小を表しているわけ  
ではありません。

## 周囲の音を注意して聞きたい ときは

電源を「ON」にしているときに  
MONITOR ボタンを押すと、再生音  
が聞こえなくなり、外部の音を聞  
くことができます。  
MONITOR を終了するとき、もう  
一度 MONITOR ボタンを押してくだ  
さい。

## 誤操作を防ぐ ーホールド機能ー

HOLD/POWER スイッチを HOLD 側  
に動かすと、画面に「HOLD」が点  
灯し、すべてのボタン操作ができ  
なくなります。不用意に電源が入  
るなどの誤操作を防ぐことができ  
ます。  
HOLD を解除するときは HOLD/  
POWER スイッチを POWER 側  
に動かしてください。

### 出荷時の状態に戻す

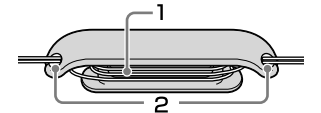
本機に記憶されている設定値など  
を出荷時の状態に戻すことができ  
ます。

- 1 電源が切れている状態で、  
NC OPTIMIZE ボタンを押しな  
がら電源を入れる。

- 2 画面に「ALL RESET」と表示さ  
れたら NC OPTIMIZE ボタンを  
離す。

## コード長アジャスターの使い かた

図のようにコードを巻きつけて長  
さを調節できます。  
(巻きつける長さは 40 cm までを目  
安に調節してください。それ以上  
巻きつけるとコードがはずれやす  
くなります。)



- 1 コードを巻きつける。
- 2 みぞに差し込んで固定する。

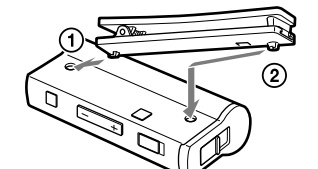
ご注意  
プラグやコード分岐部分を巻きつ  
けないようにしてください。負担  
がかかりやすく断線につながる  
恐れがあります。

### クリップの使いかた

付属のクリップをコントロールボ  
ックス部に取り付けることで、服  
やかばんにコントロールボックス  
部を固定することができます。

## クリップをコントロールボッ クス部に取り付ける

- 1 コントロールボックス部の背  
面にある穴へクリップの凸部を片  
方ずつ入れる。



- ご注意  
クリップはどちらの向きでも取り  
付けることができます。
- 2 クリップの内側にあるレバーを  
外側へ引く。  
コントロールボックス部にクリ  
ップが固定されます。

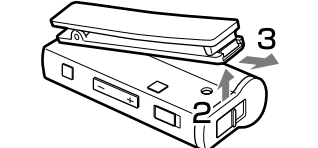


## クリップをコントロールボッ クス部からはずす

- 1 クリップの内側にあるレバーを  
内側へ押す。  
クリップのロックがはずれます。



- 2 クリップのレバー側を約 2 mm、  
上に軽く持ち上げる。
- 3 クリップを矢印の方向へ引き  
抜く。



### 航空機内で使用するときのご注意

- 付属のプラグアダプターは、航空機  
のデュアルジャックまたはステレ  
オミニジャックに接続することが  
できます。
- デュアルジャック ステレオミニ  
ジャック
- 航空機内で電子機器の使用が禁  
止されている場合や、機内の音楽  
サービスを個人のヘッドホンで利  
用することが禁止されている場合  
は、本機を使用しないでください。  
本機を使用しないときはヘッド  
ホンを耳からはずしてください。

## お使いになったあとは

本機の POWER スイッチを「OFF」  
にしてください。

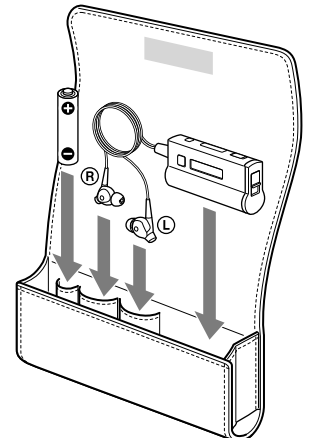
- 1 約 1 秒以上 HOLD/POWER ス  
イッチを POWER 側へスライド  
させた状態にする。  
画面に「See You!」と表示され、  
電源が切れます。

ご注意  
本機は、電源をオフにしたときの  
各種設定を記憶します。再び電源  
を入れたときは、前回の設定に  
なります。

ご注意  
動作時に電池を抜くと、設定は  
記憶されません。

## キャリングケースの使 いかた

本機をキャリングケースに収納する  
ときは、コードを束ねてから収納  
してください。



## 故障とお考えになる前 に

### 音が出ない。

- ➡ 本機の電源を入れる。
- ➡ 本機の乾電池の残量を確認する。
- ➡ 本機と AV 機器との接続を確認する。
- ➡ 本機に接続した AV 機器の電源が入  
っている確認する。
- ➡ 接続した AV 機器の音量を上げる。

### 音がひずむ。

- ➡ 接続した AV 機器の音量を下げる。
- ➡ 新しい乾電池と交換する。

### 電源が入らない。

- ➡ 新しい乾電池と交換する。

### 操作できない。

- ➡ 本機の電源を切ってから電池を取  
りはずし、再び電池を入れ、電源  
を入れる。

## 接続しているラジオ、TV な どが受信できない、またはノ イズが入る。

- ➡ 接続している機器と本機のコン  
トロールボックス部を離す。

## 使用上のご注意

本機は、ノイズキャンセリング機能  
を搭載したヘッドホンです。

### ノイズキャンセリング機能とは

外部の環境ノイズ (乗り物内の騒音  
や室内の空調音など) と逆位相の音  
を出すことで環境ノイズが低減し  
て聞こえる機能です。

- 静かな場所やノイズの種類によ  
っては、ノイズキャンセリング効  
果が感じられない、またはノイズ  
が大きくなると感じられる場合  
があります。
- ヘッドホンのマイク部を手など  
で覆わないでください。ノイズ  
キャンセリング効果が得られな  
くなる場合があります。
- ヘッドホンのつけかたによっては  
、ノイズキャンセリング効果が  
減少することがあります。
- ノイズキャンセリング機能は、乗  
り物や空調などの主に低い周波  
数帯域の騒音に対してもっとも  
効果を発揮します。すべての音  
が打ち消されるわけではありません。
- 自動車、バスなどでご使用の場  
合、路面状況によっては、ノ  
イズが発生することがあります。
- 携帯電話の影響によりノイズが  
入ることがあります。この場  
合は、携帯電話から本機を離  
してください。
- ラジオなどを聞いているときに  
ノイズが入る場合は、接続し  
ている機器と本機のコント  
ロールボックス部を離してご  
使用ください。

### 取り扱い上のご注意

- 落としたりぶつけたりなどの強い  
ショックを与えないでください。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い  
場所や直射日光のあたる場所  
には置かないでください。故障  
の原因となります。
- 常に良い音でお聞きいただくた  
めに、プラグを時々柔らかい布  
でからぶき、清潔に保つてくだ  
さい。
- 汚れは、乾いた柔らかい布でぶ  
き取ってください。特にプラ  
グ部分を汚れたままにしてお  
くと、音質が悪くなったり、音  
がとぎれたりすることがあり  
ます。
- イヤークピースのお手入れは、  
ヘッドホンからイヤークピ  
ースをはずし、うすめた中性  
洗剤で手洗いしてください。  
洗浄後は、水気をよくふいて  
からご使用ください。
- イヤークピースは長期的使用・  
保存により劣化する恐れがあ  
ります。

### 静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期に耳にビリ  
ビリと痛みを感じることがあり  
ますが、ヘッドホンの故障で  
はなく人体に蓄積される静電  
気によるものです。静電気の  
発生しにくい天然素材の衣服  
を身に着けていただくこと  
により軽減されます。

イヤークピースは消耗品です。紛失・  
破損した場合は、お買い上げ  
店、またはソニーの相談窓口  
にご相談下さい。

万一故障した場合は、内部を開け  
ずに、ソニーの相談窓口または  
お買い上げ店にご相談くだ  
さい。

万一異常や不具合が起きたとき  
は、お買い上げ店またはソニー  
サービス窓口にお問い合わせ  
ください。